

歳入

問 法人町民税が約1億2,900万円の増を見込んでいるが、その理由は。
税務課長 増額分の約3割は大企業。その他7割は町内企業のアンケート結果を参考に算出した。

まちづくり

問 公共交通に関する意向調査業務委託料、約480万円計上されているが、その内容は。
秘書広報課長 16歳（高校生）以上の5,000人を対象に行う予定。属性、利用実態、問題点、利用者や住民の感じていること、満足度のほか、地域別の実態の把握を目的とする。改善後の利用についても聞く予定。
問 「特色ある公園」づくりとして、二本木公園の整備に約3,700万円計上しているが、どのようなコンセプトで進めるのか。
建設課長 魅力ある遊具の設置など、地域の方々の意見を聞きながら進めていく。



二本木公園

福祉

問 福祉バス運行委託料は前年度と同額の約2,500万円計上されているが、改善されたことはあるのか。
高齢課長 利用者は増えているが、利便性向上のため、停留所の見直しと不便地域への試行的運行を行う。

災害対策

問 防災行政無線のデジタル化による効果は。
地域課長 機械音声に変わり、広範にわたり聞きやすくなる。また、同時にメールでも配信される。
問 気象観測装置の借上料が約200万円計上されているが、内容は。
地域課長 町内5か所に設置する。地域ごとの雨量・気温・風速・湿度などの気象データを測定・把握し、地域の方々に情報を素早く配信したい。

問 小・中学校の非構造部材の耐震化工事費、約3億8,000万円の内容は。
教育課長 天井、窓ガラス、照明などを改修する。これにより小・中学校の体育館、武道場の耐震化が全て終了する。なお、工事は小学校が6月から10月、中学校が6月から1月までを予定しているが、この間、使用ができないため、代替えの施設を検討中である。

教育

問 新規に学力調査実施委託料として約125万円計上されているが、内容と目的は。
指導課長 小学校の3、4年生が国語と算数。中学校は1年生が国語と数学、2、3年生が国語と数学と英語で実施する。4年生から算数が難しくなるため、ここを押さえておかないと次のステップに進まないためである。また、中学校は校長先生の希望が特に強かったためである。
問 国は放課後子ども教室の充実を求めているが、予算は約270万円と前年度とほぼ同額である。どのように進めるのか。
社会教育課長 現在、福祉課と連携を進めている。また、随時、スタッフを募集している。なるべく多くの回数を実施できるよう進めていきたい。



第一小学校放課後子ども教室（お話しの会）

環境

問 新規に飼い主のいない猫対策事業補助金として20万円計上された。どのような効果を見込むのか。補助内容は。
環境課長 飼い主のいない猫の増加を抑制し、猫の適正飼養につなげたい。ボランティア団体の活動実績に対し、上限を20万円として助成する。

子育て

問 子育て応援課が新設されるが、その体制は。
福祉部長 これまで教育部の所管であった幼稚園事務を子育て応援課に移管する。子育て支援係、保育・幼稚園係、児童館係、子ども家庭支援センター係の4つの係を置く。
問 移動児童館事業経費として約90万円計上されている。子どもたちの居場所としてこれで充足していると考えているか。
福祉課長 子どもの居場所づくりは必要と考える。30年度は回数を増やすなど、事業を拡充していく。



新設された子育て応援課

産業・観光

問 産業見本市等出展支援事業補助金が前年の倍になっているが、理由は。
産業課長 町の企業52社を訪問調査したところ、23社から要望があった。そこで、出展数を多く見込んで増額した。
問 回廊計画の全体予算として約2,350万円を計上している。30年度は計画の第2期の完成年度としているが、どのような事業を実施するのか。
産業課長 狭山池上流部の整備をより現実的にするために調査設計の委託料を計上。さらに、観光サインの設置、ルート整備のほか、回廊パンフレット作成などを行う。